

患者さん向け

お子さんの長引く**黄疸**で悩んでいる方へ

日本小児栄養消化器肝臓学会の運営する

乳児黄疸ネットがお役に立ちます

(ホームページ画面より)



『乳児黄疸ネット』とは

乳児期より黄疸が遷延する病気には多くの種類があり、治療法も異なります。『**乳児黄疸ネット**』には速やかな診断・治療につなげるための情報が載せられており、主治医の先生方のお手伝いをします。ご存じない先生方には、是非お伝え下さい。

<http://www.jspghan.org/icterus/>

私たちは**進行性家族性肝内胆汁うっ滞症 (PFIC) 2型**を対象とした

医師主導治験を始めました

PFIC2型は、胆汁酸を肝細胞から毛細胆管に輸送するBSEPという分子が遺伝的に障害されるために黄疸と皮膚の痒みを発症する先天的な肝臓の病気です。私たちは、**フェニル酪酸ナトリウム**という薬剤の**PFIC 2型**に対する有効性と安全性を評価する医師主導治験を始めました。

※条件によっては参加できない場合があります。また、目標症例数に達したら、それ以上の参加はできません。

お問い合わせ先
(研究代表者)

〒630-0293 奈良県生駒市乙田町1248番-1
電話：0743(77)0880 FAX：0743(77)0890

近畿大学医学部奈良病院小児科 近藤宏樹 宛
E-mail: kondou-hiroki@med.kindai.ac.jp